第3回「海陸風と大気汚染に関するシンポジウム」の開催予告と話題提供の依頼

日本気象学会関西支部

昭和47年，昭和48年と2回続けて瀬戸内海の海陸風に関するシンポジウムを開催してきましたが，今年は最後のしめくくりとして下記のように第3回シンポジウムを開くことにしました．前2回にわたる研究発表，討論の結果はそれぞれ天気に掲載されていますが，それらをふまえて，今年は瀬戸内海に限らず広く局地風を含めた海陸風の実態を明示し，それらに対する理論的考察をも加えて，究明できる領域で一応の結論を出したいと念じています．そして海陸風に密接な関連をもっている大気汚染についても両者の関連を各地域毎に明らかにし，できれば予測の段階にまで発展させて検討したいと考えています．つきましては広く会員の参加を求め，それぞれの分野での研究発表をお願いします．

記

1. 年月日　昭和49年12月3日（火），4日（水）
両日共9時30分から17時まで

2. 場　所　広島市上八丁堀 6-30
広島合同庁舎2号館6階会議室
（註・昨年と同じ会場）

3. 発表申しこみ　昭和49年**9月30日**までに題名，所要時間，発表者名を直接申しこんでください．

4. 宿泊・懇親会　発表者，出席者の宿泊は広島共済会館にお世話します．
懇親会は3日17時30分から会場地下食堂で開きます．会費は800円程度
宿泊と懇親会出席の可否は**10月31日**までに申しこんでください．

5. 連絡先　このシンポジウムに関するご質問，ご連絡は学会関西支部海陸風研究グループ代表者根山芳晴（広島市江波南1丁目 広島地方気象台，電話 0822-31-0104）宛にお願いします．

構造物の耐風性に関する第3回シンポジウムの開催ならびに参加募集

「構造物の耐風性に関する第3回シンポジウム」を関係学協会の共催のもとに開催し，国内の研究者ならびに技術者の研鑽と交流および研究情報交換と併せて相互の親睦をはかることになりました．つきましては，会員各位には，下記要領により，ふるってご参加下さるようご案内致します．

共　催：電気学会，土木学会，日本気象学会（幹事学会），日本建築学会，日本鋼構造協会

1. 開催期日：昭和49年**12月5日（木）～6日（金）**の2日間

2. 会　　場：気象庁講堂
東京都千代田区大手町 1-3-4
電話　212-8341　竹橋（東西線），大手町（丸の内線）下車竹橋駅より徒歩3分

3. 参加費：2,599円（論文集代及び送料を含む）

4. 定　　員：300名

参加申込要領

（1）申込方法

B5判以下の用紙に「構造物の耐風性に関する第3回シンポジウム参加申込」と明記し，①参加者氏名，②勤務先および職名，③連絡先住所，④所属学協会を必ず記載し，下記の事務局にお送り下さい．なお参加費については事務局より振替用紙をお送り致しますので，昭和49年**9月15日**までに御送金下さい．

申込期限：昭和49年**8月31日**まで

（2）申込先

〒165　東京都中野区野方 1-35-2

気象研究所中野分室気付「構造物の耐風性に関する第3回シンポジウム」係

その他

a．原則として参加申込みの取消がありましても参加費の払い戻しは致しませんのでご了承下さい．

b．締切期日前でも定員になり次第申込みを締切りますから，なるべく早目にお申込み下さい．

（3）懇親会

下記により懇親会を開催致しますから参加ご希望の方は，シンポジウム参加申込みと同時にお申込み下さい．なお会費は当日受付にてお支払い下さい．

a．日時：12月5日　17時30分より

b．会場：気象庁内

c．会費：1,500円